

おさかな瓦版 No.61 ニジマス

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-03-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 水産総合研究センター メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2001216



おさかな瓦版

No. **61**
2014.9

かわ みずうみ だい かい
シリーズ：川や湖のさかなたち 第6回

ニジマス



ふーちゃんのトピックス
けんきゅうしょ あそ ぎ
研究所に遊びに来てね!



にっこう さかなともり かんさつえん
日光 さかなと森の観察園だより
なつやす いっばんこうかい だいこうひょう
夏休みに一般公開、大好評でした

ニジマス

～日本人になじみ深い外国からきた淡水魚～



📷 1. ニジマス

ニジマス(📷1)はサケやマスの仲間です。冷たくてきれいな水を好み、おもに山奥の川や湖にすんでいます。日本では、沖縄県をのぞくほぼすべての都道府県に生息しています。陸上や水中にいる虫、魚、カエルなどを食べます。体の大きさはふつう20センチくらいですが、大きなものは1メートル近くになります。

ニジマスは塩焼きやムニエル(バター焼き)にして食べたり(📷2)、川や湖、釣り堀で釣ったりするなど(📷3、4)、わたしたちにととてもなじみ深い魚です。

しかし、日本にもともといた魚ではありません。原産地はカナダやアメリカです。今から約140年前(明治時代初期)に、日本で増やして食べるために船でニジマスの卵が運ばれてきました。それ以来、日本各地で養殖されるようになりました(📷5)。また、釣りの対象として人気があるため、川や湖に放



📷 2. 塩焼き



あんじい
の
ワンポイント
アドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

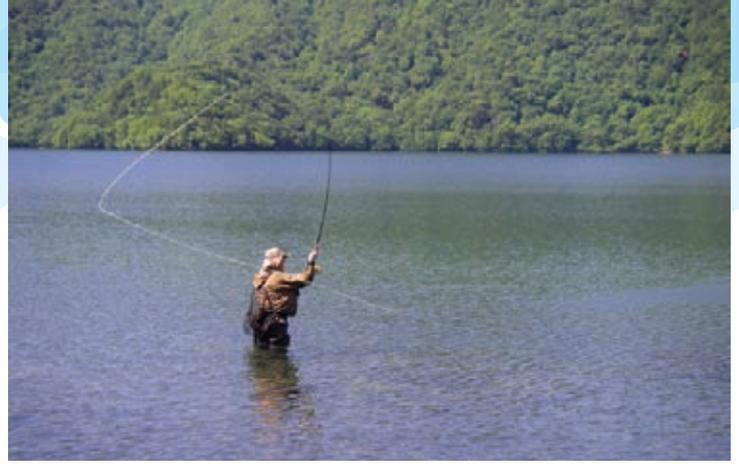
ニジマス釣りのポイント

ニジマスはとても警戒心の強い魚じゃ。たくさん釣ろうと思ったら、驚かさないことが大切じゃよ。水辺には静かに近づき、自分や釣りざおの影が水面に映らないようにすることじゃ。それと、新鮮なエサを使うんじゃ。

でも、ニジマスが減ってしまわぬよう、食べられる分だけ釣るようにするんじゃぞ。

ここなら
見えまい...





【左】📷 3. 川での釣り(長野県の木曾川)

【右】📷 4. 湖での釣り(栃木県の中禅寺湖)

流されてきました。

北アメリカでのニジマスの呼び名は「レインボートラウト」です。「レインボー」は「虹」、「トラウト」は「マス」。「虹色のマス」。だから日本での呼び名は「ニジマス」です。体の横がきれいな虹色に染まっているため、その名が付けられました。

日本人になじみ深いニジマスですが、北海道などでは困ったことが起きています。ニジマスはけんかが強いので、日本にもともといるマスの仲間のオショロコマ(📷 6) やイワナなどがニジマスに食べられたり、すみかをうばわれたりして、減っているのです。古くから日本にいる魚を絶滅させるわけにはいきません。そのような場所では、私たちとニジマスとの付き合い方を考えていく必要があります。



(中村 智幸)



📷 5. 養殖場



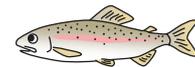
📷 6. オショロコマ



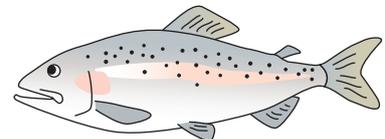
海にもニジマス!?

ニジマスはサケやマスの仲間なので、彼らと同じように海に下るものもいます。海でも生活できる性質を利用して、ニジマスを海で養殖しているところもあります。水温が低い冬の間、海に浮かべた「いけす」で、たくさんエサをあげて大きくするのです。海で育ったニジマスは、冬の間にも栄養の豊富なエサを食べるため、川で育ったものよりも大きく育ち、「あぶら」が乗っているそうです。

川で育ったニジマス



海で育ったニジマス



海で育つと、違う種類の魚みたいに大きくなるんだね!





ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

研究所に遊びに来てね!

前回は引き続き、研究所の一般公開のお知らせです。研究施設を見学できます。いろいろな体験コーナーもあるよ。いっしょに楽しく魚のことを勉強しよう。

一般公開のスケジュール

10月4日(土)

日本海区水産研究所 新潟庁舎 (新潟県新潟市)
ウェブサイト ▶ <http://jsnri.fra.affrc.go.jp/>

10月11日(土)

水産工学研究所 神栖庁舎 (茨城県神栖市)
ウェブサイト ▶ <http://nrife.fra.affrc.go.jp/>

10月19日(日)

北海道水産研究所 釧路庁舎 (北海道釧路市)
ウェブサイト ▶ <http://hnf.fra.affrc.go.jp/>

中央水産研究所 横浜庁舎 (神奈川県横浜市)
ウェブサイト ▶ <http://nrifs.fra.affrc.go.jp/>

10月19日(日)

西海区水産研究所 長崎庁舎 (長崎県長崎市)
ウェブサイト ▶ <http://snf.fra.affrc.go.jp/>

10月25日(土)

西海区水産研究所 垂熱帯研究センター (沖縄県石垣市)
ウェブサイト ▶ <http://snf.fra.affrc.go.jp/>

11月1日(土)

国際水産資源研究所 清水庁舎 (静岡県静岡市)
ウェブサイト ▶ <http://fsf.fra.affrc.go.jp/>



みんなで
おそ
遊びに来てね!



いろいろな体験ができるよ!



日光 さかなと森の観察園だより

夏休みに一般公開、大好評でした

※切手の写真：アキノキリンソウ

「さかなと森の観察園」は8月5日に一般公開を行いました。

当日はとてもよい天気、552人の方にご来園いただきました。この日の特別イベント「巨大魚にタッチ!」のコーナーでは、チョウザメやイトナなどの大きな魚を触って、おとなも子どもも大喜び。セミナーに参加するともらえるヒナマス塩焼きもおいしいと評判でした。

9月にはヒナマスが産卵のために川を上ってきます。園内でも上ってくるところが見られますよ。ぜひ、見に来てね。



わたしも
さんぽ
参加したのよ!



木陰で気持ちよく魚を観察



チョウザメにタッチ!



へえ〜! 素敵なお話がたくさん

さかなと森の観察園

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2482-3
☎ 0288-55-0055

★電頭の滝のすぐ近く!



<http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/>



ふーちゃん と



ふっくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.61 (2014年9月発行)

編集・発行：独立行政法人 水産総合研究センター
質問の送り先・お問い合わせ先：広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



ニジマス

(撮影：高原川漁業協同組合 徳田 幸憲)



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。